

山形県商工振興協同組合平成17年度通常総会

山形県商工振興協同組合では、平成17年11月22日(火)山形市小白川町「オーヌマホテル」に於いて平成17年度通常総会・理事会が開催された。

総会では、組合員の多数の出席により平成16年度の事業報告、決算の承認・17年度事業計画、予算の決定がなされた。今年度は、高速料金後納制度のETC前払割引制度が廃止になりETCマイレージ割引制度に移行することでの事業の展開等が説明された。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ、次の者が選任され就任を承諾した。

理事長	千 歳	栄(新任)
専務理事	野 村 一 芳	(新任)
理事	斎 藤 成 徳	(再任)
理事	鈴 木 俊 幸	(再任)
理事	山 本 惣 一	(再任)
理事	安 部 行 雄	(再任)
理事	半 田 春 吉	(再任)
理事	遠 藤 栄次郎	(新任)
理事	清 野 伸 昭	(新任)
監 事	奥 山 享	(再任)



山形県スタンプ事業運営協議会研修会開催

1月17日(火)上山市葉山温泉「古窯」において山形県スタンプ事業運営協議会情報交換会が開催された。はじめに、「スタンプ・ポイント事業の現状と今後の対応策について」ゼネラルマネージメントオフィス代表中小



企業診断士佐藤卓氏より説明があった。ハードウェアシステムの老朽化に伴う切り替えをする場合、ポイントカードからスタンプに戻す等現状にあった方法を模索することも必要ではないかと語った。

引き続き、山形県スタンプ事業運営協議会ホームページがリニューアルしたのに伴う概要と活用方法について説明があり、その後、新規会員の獲得方法や大型店への対抗策について情報交換を行った。

山形県共同店舗運営協議会懇談会開催

2月7日(火)南陽市赤湯温泉「瀧波」において、山形県共同店舗運営協議会懇談会が開催された。

はじめに「山形県共同店舗運営協議会」ホームページがリニューアルされるのに伴いイベント情報や会員間の情報交換の場としての利用等について説明があった。引き続き、「まちづくり三法」の見直しに伴う、国の都市計画の制度の見直し案、本県の土地利用調整制度案について説明があった。



その後、情報交換会に移り、各共同店舗ともこの冬の大雪の影響で売上が伸び、客単価も高くなったとの説明があり、特に防寒衣料品、ドリンク類、長靴を中心とした靴等が売れ、長靴は在庫がない状況であるとの報告があった。また、初売り好調で、予想に反して高額の商品券から売れたとの報告があった。